

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	16	0403	賢治のまちづくり推進事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-5	芸術文化の振興			
	施策	2	先人の顕彰			
目的	賢治さんの香りあふれるまちづくり					
対象	市民、観光客					
意図	賢治および賢治のまち花巻の魅力を感じてもらう					
事業概要						
賢治のまちづくり推進事業 <input type="checkbox"/> 賢治を学ぶ場づくり (事業) 賢治セミナー、賢治の世界セミナー、宮沢賢治賞・宮沢賢治イーハトーブ賞等 <input type="checkbox"/> 賢治イベントの開催 (事業) イーハトーブ・アニメフェスティバル、全国高校生童話大賞 等 <input type="checkbox"/> 賢治の香りあふれるまちの整備 (事業) 賢治ゆかりの地案内板等整備、宮沢賢治記念館入口看板更新 <input type="checkbox"/> 賢治情報の発信 (事業) 賢治カレンダーの発行						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		<input type="checkbox"/> 共催 後援・協賛	<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会 補助・助成	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定 委託		
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
① 賢治イベント実施回数	回		計画		3	
			実績		7	
② 賢治カレンダー発行回数	回		計画	2	2	
			実績	2	2	
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
① 日常生活の中で宮沢賢治の作品や考え方に触れる場があると思う市民の割合	%		目標	49.0	62.0	
			実績	59.6		
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="checkbox"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
・賢治のまちづくり委員会は、観光や教育、賢治研究、マスメディア等の様々な分野の団体から構成されており、構成団体間の情報共有を図りながら、連携して賢治に関する各種活動を展開している。 ・賢治創造演劇公演、イーハトーブ・アニメフェスティバル、宮沢賢治賞・イーハトーブ賞、賢治風のステージ、全国高校生童話大賞、賢治アートストリートの6事業を文化芸術創造発信事業と位置付け、文化庁から補助を受け、一体的で効率的な事業運営が成された。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	より多くの市民、市外の方が宮沢賢治と賢治のふるさと花巻に興味を持つためには、賢治を知る機会・学ぶ場を提供する必要がある。市が景観を整備するとともに、積極的にイベントを開催し、情報を発信することは妥当である。
	<input type="checkbox"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	魅力的なイベントを開催すること及び賢治景観の整備、賢治情報の発信を行うことにより、賢治の作品や考え方に触れる機会がより増加すると考えられる。
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	賢治ゆかりの地案内板の整備では県補助を、イーハトーブ・アニメフェスティバル等のイベントは、文化庁の補助を最大限に活用した。従事者も賢治のまちづくり委員会構成団体にボランティアとして協力を得ていることから、どちらも削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	市民および市外に向けても花巻の魅力を伝えることができることから、受益機会と費用負担については公平と考えられる。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価		
・賢治と賢治のまち花巻を市内外に広く発信するため、平成26年10月11日・12日の両日、イーハトーブ・アニメフェスティバルおよび賢治風のステージを開催し、2,600人の市民・観光客に参加いただいた。 ・平成25年度に設置した賢治ゆかりの地案内板10基について、市民等の意見を踏まえながら安全面・意匠面の向上を図ったほか、4基を新たに追加し、紹介ポイントを拡充した。 ・賢治カレンダーについて6月、賢治関連団体・観光関係団体等に対してアンケートを実施。いただいた意見を踏まえ、秋・冬号より内容・デザインの向上を図った。 ・賢治のまちづくり委員会(部会・企画委員会含む)を年4回開催し、計22の賢治まちづくり推進事業について検討・確認・実施した。また、同委員会は、イーハトーブ・アニメフェスティバルおよび賢治風のステージの実行委員会委員として、市と協働で事業を実施した。		

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	16	0403	賢治のまちづくり推進事業

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			65,442		65,442
財 源 内 訳	国・県		19,916		19,916
	地方債				
	その他				
	一般財源		45,526		45,526

事業期間	単年度繰返	○ 期間限定	[平成 25 年度 ~ 平成 28 年度]
------	-------	--------	-----------------------

部経営方針における目標
文化の香り高いまちをつくります。

事業開始の背景・経緯
花巻市の強みである宮沢賢治を活かしたまちづくりを推進するため、各課でそれぞれ行っていた宮沢賢治関連事業を、平成24年度から「賢治のまちづくり推進事業」として位置づけ、統一した事業目的のもとに実施することとした。

事業概要
賢治のまちづくり推進事業
○賢治を学ぶ場づくり
（事業）賢治セミナー、賢治の世界セミナー、宮沢賢治賞・宮沢賢治イーハトーブ賞等
○賢治イベントの開催
（事業）イーハトーブ・アニメフェスティバル、全国高校生童話大賞 等
○賢治の香りあふれるまちの整備
（事業）賢治ゆかりの地案内板等整備、宮沢賢治記念館入口看板更新
○賢治情報の発信
（事業）賢治カレンダーの発行

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
・宮沢賢治関連施設等の整備、賢治イベントの開催にあたっては、平成28年の宮沢賢治生誕120年を目標に事業を実施する。
・賢治のまちづくり委員会をはじめとする賢治関連団体や、地域の方々との連携を行いながら事業を実施する。
・賢治情報の発信については、賢治のまちづくり委員会等市内の賢治関係団体との連携を図り情報収集に努めるとともに、市外で行われるイベント等についてもホームページ等で積極的に情報発信を行う。

《事業手法の詳細》

【事業内容及び事業費】

- 賢治を学ぶ場づくり
 - ・宮沢賢治賞・イーハトーブ賞 3,988千円 報償費、旅費、需用費等
- 賢治イベントの開催
 - ・全国高校生童話大賞 2,000千円
全国高校生童話大賞への事業支援
 - ・宮沢賢治生誕祭全国俳句大会 350千円
宮沢賢治生誕祭全国俳句大会への事業支援
 - ・賢治の歌全国大会 500千円
賢治の里花巻で賢治を歌う全国大会への事業支援
 - ・賢治風のステージ 341千円
賢治風のステージへの事業支援
 - ・イーハトーブ・アニメフェスティバル(新規) 24,400千円
一線で活躍する識者の講演や優れたアニメ作品の上映等
 - ・宮沢賢治創造演劇公演(新規) 1,704千円
パフォーマンズバンド「響」による「風の又三郎」の舞台公演
 - ・賢治アートストリート(新規) 76千円
「あなたが思う宮沢賢治」と題した作品(絵等)を市内小学校・中学校、高校から募集し、優秀作品をモニュメントおよび童話村賢治の学校内に展示
- 賢治の香りあふれるまちの整備
 - ・賢治ゆかりの地案内板整備 3,542千円
市内の宮沢賢治ゆかりの地に案内板を整備(台座追加10基、新規4基)
 - ・宮沢賢治記念館看板更新 1,146千円
記念館登り口の看板を更新
 - ・風の又三郎モニュメントの設置 2,862千円
宮沢賢治童話村内に風の又三郎モニュメントおよび音響設備を整備
- 賢治情報の発信
 - ・賢治カレンダー 1,739千円
賢治ゆかりの地やイベント日程、おみやげ品などをまとめたカレンダーを作成